

2 学期スタート!!

いよいよ2学期がスタートしました。始業式において、子供たちに2学期も校訓である「試す人になろう」を意識し、自分の目標をはっきりさせて、学習や様々な体験等に臨んでいこうと投げかけました。「試す人」と関連させて、夏の甲子園を沸かせた岐阜県立岐阜商業高校の横山温大選手の話を紹介しました。

この夏休みに甲子園で行われた全国高校野球選手権大会、岐阜県立岐阜商業高校が公立高校でただ 1 校だけベスト 4 に進出し、甲子園を大いに盛り上げました。このチームに横山温大さんという選手がいます。外野のライトを守っていました。彼は生まれつき左手の人差し指から小指までがありません。右利きの人なら左手にグローブをはめてプレーします。温大さんは左手の指がないので左利き用のグローブを右手にはめています。どうやって守備をするかというと右手にはめた左利き用グローブでボールをキャッチし、すぐさま左脇でグローブを挟み、そのグローブの中からボールを出し、右手で投げ返します。

バッティングも両手でバットを握ることができません。だから右手を徹底的に鍛えながら、 工夫して打撃練習を重ねたそうです。岐阜大会ではなんとチームトップの打率5割2分6厘、 2回に1回はヒットを打っているのです。県立岐阜商業高校は岐阜県屈指の野球の強い高校で すから野球がうまく、名前が知れ渡っているような才能のある選手がたくさん集まってきま す。横山温大さんは、左手の指がないというハンディを挑戦と努力で乗り越え、レギュラーを 勝ち取り、高校球児の夢の舞台、甲子園で誰にも負けない活躍をしました。

自分はだめだと最初からあきらめず、挑戦を続ける横山温大さんはまさに「試す人」です。 そして、自分の夢を達成するために挑戦と努力を重ね、自分の人生を突き進んでいます。

子供たちが前向きに粘り強く、自分の目標に向かって挑戦や努力を重ねていくことができるように学校教職員一同力を合わせて支援していきます。2 学期も光明小学校の教育活動に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

三遠ネオフェニックス バスケットボール体験交流会 8月21日 於 光明小体育館

光明小体育館に三遠ネオフェニックスの元選手・コーチの方々をお招きし、バスケットボール体験交流会が開催されました。

「試す人になろう」を校訓としている本校の 児童に様々な体験・挑戦の場をという思いのも と学校運営協議会(学校支援コーディネーター) の太田有昭氏の御尽力により実現しました。

バスケットボールの技術を盛り込んだ楽しい 指導により、参加した児童は充実した時間を過 ごしていました。



子供たちの様子 学校の様子(7月)



子供たちの様子を見ていただきました。野菜摂取状況測定会も 開かれました。



4 年生が社会科の学習で大原浄水 場、天竜エコテラスの見学に出か けました。



講師の方から仕事の面白さや、職業選択の 仕方などのお話を聞いたり、実際に出汁を とる過程を見せていただいたりしました。



10 月に光明小体育館でミュージカルの観劇会を開催します。より楽しむための体験会を開催しました。



それぞれの場所で自分たちが立 てた計画に従って楽しく活動し ました。



講師の方から米作りの流れや工夫、ドローン、トラクター、コンバインなどの機械について教えていただきました。



子供たちは心穏やかに物語の世界に 浸っていました。いつも子供たちのた めにありがとうございます。



誰もが安全に安心して生活していくために法律やルールの大切さを 学びました。



体育の授業や練習会で高めてきた 泳力を試すべく30分間回泳にチャレンジしました。

特別教室に空調機が入ります

1学期中から光明小学校の特別教室(理科室、図工室、音楽室、家庭科室、図書室、生活科室)に空調機を入れるための工事が進められてきました。夏休み中に設置の工事はほぼ完了し、今後、稼働していくための点検等をしていきます。来年度の暑い時期は特別教室でも安心して授業を行うことができます。





